

# 島の伝統文化を学び合ったふるさと文化探訪

12月3日（木）は、美術作品ふれあい事業及びふるさと文化探訪事業がありました。初めに、豊小学校19名と蒲刈小学校3名の子どもと一緒に、三之瀬御本陣芸術文化館の見学をしました。外から見ると木造建築の本陣の建物のように見えますが、中に入ると鉄筋コンクリート造りの美術館になっていました。ここでは、美術館の絵画鑑賞のマナーを教えてください、短い時間の中、絵画作品を1点以上を選び、題名と作者名と気に入った理由を書きました。

次に、蘭島閣美術館に行き、同じように絵画作品等の鑑賞を行いました。20分間で数作品を選びしおりの書くところに書き切れなくらい意欲的に鑑賞していた子どももいました。

次に、松濤園に行きました。陣屋や明かりの館や陶器の館を見学した後、最後に御馳走一番館で朝鮮通信使の子どもガイドをしました。緊張する中、頑張って自分たちが調べた内容を伝えていました。内容的にも十分で、学芸員さんからの補足もないところもありました。

午後からは、豊町の御手洗町並み保存地区に行き、今度は、豊小学校の子どもに案内と説明をしてもらいました。約90分間、町並み保存地区を歩いてポイントごとに説明を聞いて回りました。

美術作品ふれあい事業及びふるさと文化探訪事業では、自分達が朝鮮通信使のことをうまく伝えることができた達成感だけでなく、御手洗街並み保存地区の伝統や歴史を聞くことで、それぞれの島の歴史や文化を認め合い、それらを大切にしていこうとする気持ちも持つことができました。

